

令和7年度第15回ヨコハマ e アンケート

横浜市の河川水辺環境に関するアンケート

実施期間 令和7年10月10日（金）から10月20日（月）

事業所管課 下水道河川局 河川流域調整課

回答者数 924人（回答率：18.3%）

【参考】eアンケートメンバー数 5,050人（10月10日時点）

年代別、横浜市内在住・在勤・在学別の回答者構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
横浜市内在住	1 (0.1%)	11 (1.2%)	52 (5.6%)	105 (11.4%)	256 (27.7%)	289 (31.3%)	204 (22.1%)	918 (99.4%)
横浜市内在勤	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)
横浜市内在学	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)
計	1 (0.1%)	13 (1.4%)	52 (5.6%)	105 (11.4%)	259 (28.0%)	290 (31.4%)	204 (22.1%)	924 (100.0%)

<横浜市河川図について>

説明文：こちらは横浜市の河川図、市内の河川親水拠点、小川アメニティ、せせらぎ緑道の写真です。
この写真をご覧いただき、以下の設問にお答えください。

1 横浜市河川図



2 河川親水拠点写真



河川親水拠点(かせんしんすいよてん)とは、人々が川や水辺に親しむことを目的として整備した場所のことです。横浜市が管理している河川の親水拠点は40箇所あり、快適な水辺空間として、地域コミュニティの場や環境教育の場としても活用されています。

3 小川アメニティ写真



「小川アメニティ」とは、川の源流付近の自然の景観が残されているところで、水の流れを活かしながら、周辺環境との調和に配慮し散策路などを整備した場所です。市内に44箇所整備されており、自然石を配置するなど、水生生物や植物の生息環境に配慮し、源流域の小川の姿を再現しています。

4 せせらぎ緑道



「せせらぎ緑道(せせらぎりょくどう)」とは、市街地において、下水道の整備に伴い水辺が失われる場所にせせらぎを再生し、同時に併設して緑道を整備した場所です。市内に23箇所整備されており、四季折々の自然や生き物に親しむことができ、地域住民の生活に密着した憩いの場となっています。

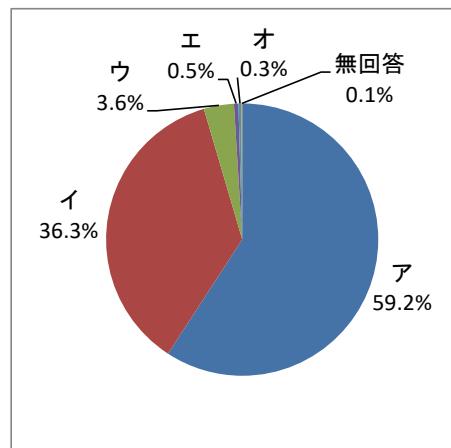
Q1

全員にお聞きします。

自然に配慮した河川水辺環境は、市民生活に潤いと安らぎをもたらし、地域コミュニティや生きもののすみかや繁殖環境としても大切です。こうした環境は地域にとって必要だと思いますか。
 (単一選択)

n = 924

ア 強くそう思う	59.2%	547
イ そう思う	36.3%	335
ウ どちらとも言えない	3.6%	33
エ あまりそう思わない	0.5%	5
オ 全くそう思わない	0.3%	3
無回答	0.1%	1
	100.0%	924

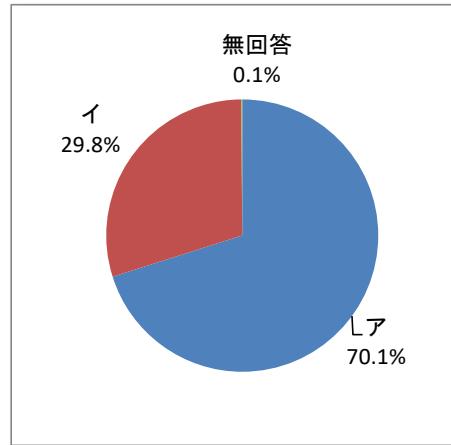


Q2

横浜市内に親水拠点や小川アメニティ、せせらぎ緑道があることを知っていましたか。
 (単一選択)

n = 924

ア 知っている	70.1%	648
イ 知らない	29.8%	275
無回答	0.1%	1
	100.0%	924

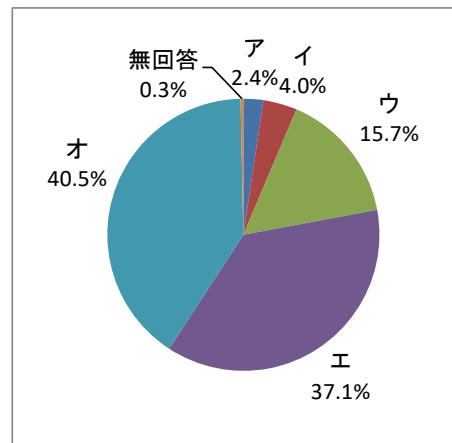


Q3

全員にお聞きします。
横浜市内の親水拠点や小川アメニティ、せせらぎ緑道をどのくらいの頻度で利用していますか。
(単一選択)

n = 924

ア	たいへんよく利用する(ほぼ毎日)(Q4へ)	2.4%	22
イ	よく利用する(週に1~3日)(Q4へ)	4.0%	37
ウ	時々利用する(月に1~3日)(Q4へ)	15.7%	145
エ	あまり利用しない(年に数日程度)(Q4へ)	37.1%	343
オ	利用したことがない(Q7へ)	40.5%	374
無回答		0.3%	3
		100.0%	924

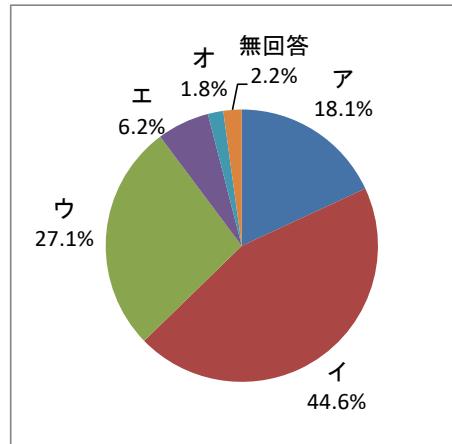


Q4

Q3で「ア たいへんよく利用する」～「エ あまり利用しない」のいずれかを選択された方にお聞きします。
横浜市内の親水拠点や小川アメニティ、せせらぎ緑道の施設や雰囲気などについて満足していますか。
(単一選択)

n = 547

ア	とても満足	18.1%	99
イ	やや満足	44.6%	244
ウ	普通	27.1%	148
エ	やや不満	6.2%	34
オ	とても不満	1.8%	10
無回答		2.2%	12
		100.0%	547



Q5

Q3で「ア たいへんよく利用する」～「エ あまり利用しない」のいずれかを選択された方にお聞きします。
利用する親水拠点、小川アメニティやせせらぎ緑道の名称または、おおよその場所(例;〇〇公園の近く、〇〇駅周辺など)を教えてください。
(複数ある場合は、複数ご回答ください)

参考:横浜市HP「小川の散歩道」

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kasen-
gesuido/kasen/shoukai/ogawasanpo/](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kasen-gesuido/kasen/shoukai/ogawasanpo/)

(自由記載)

(抜粋)

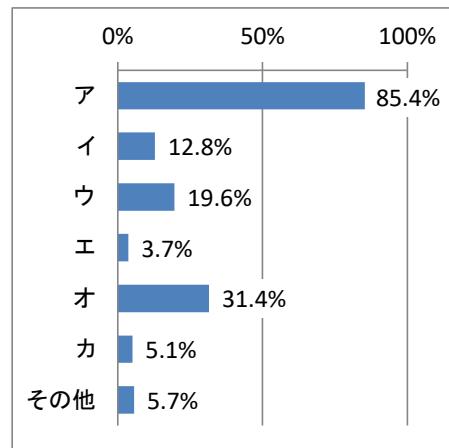
杉田川ふれあい遊歩道
氷取沢町小川アメニティ
名瀬町小川アメニティ
川上町小川アメニティ
三ツ沢せせらぎ緑道
入江川せせらぎ緑道

Q6

Q3で「ア たいへんよく利用する」～「エ あまり利用しない」のいずれかを選択された方にお聞きします。
親水拠点、小川アメニティ、せせらぎ緑道を利用する目的を教えてください。
(複数選択可)

n = 547

ア 散歩・散策	85.4%	467
イ 運動(ジョギング・サイクリングなど)	12.8%	70
ウ 自然や生き物の観察	19.6%	107
エ 水辺での遊び・釣り	3.7%	20
オ 休憩・リラックス	31.4%	172
カ イベント参加・見学	5.1%	28
その他	5.7%	31



その他(抜粋)

通勤・通学

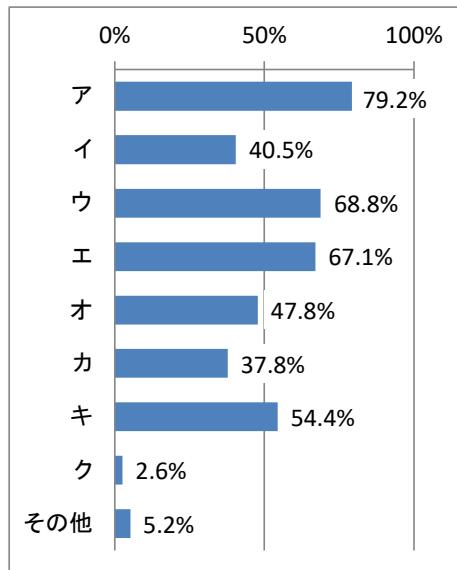
写真撮影や情報発信

Q7

全員にお聞きします。
 横浜市内の親水拠点や小川アメニティ、せせらぎ緑道にどのような要素を求めるですか。
 (「ク 特にない」を選択された方は、他の項目は選ばないでください)
 (複数選択可)

n = 924

ア	気持ちよさ(風通し・空気感など)	79.2%	732
イ	せせらぎの音	40.5%	374
ウ	きれいな水	68.8%	636
エ	木陰や涼しさ	67.1%	620
オ	美しい風景	47.8%	442
カ	開放感	37.8%	349
キ	憩いや潤いの空間	54.4%	503
ク	特にない	2.6%	24
その他		5.2%	48



その他(抜粋)

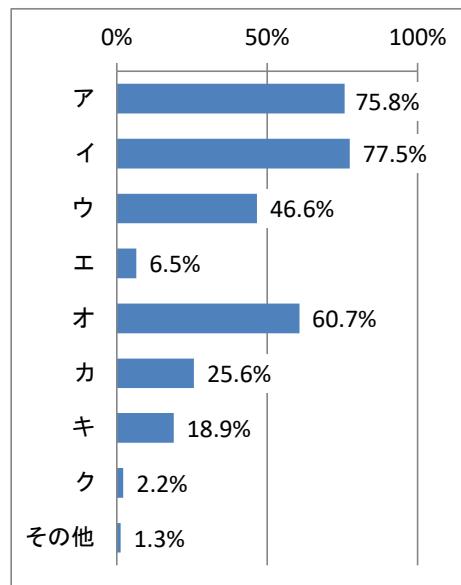
ゴミのない清潔さ
安全灯や付近の見所情報

Q8

全員にお聞きします。
 横浜市の親水拠点や小川アメニティ、せせらぎ緑道にどのような役割を求めますか。
 (「ク 特にない」を選択された方は、他の項目は選ばないでください)
 (複数選択可)

n = 924

ア	安全に利用できる場	75.8%	700
イ	自然豊かである場	77.5%	716
ウ	生き物がたくさんいる場	46.6%	431
エ	観光・イベントの場	6.5%	60
オ	景観がきれいな場	60.7%	561
カ	地域とのつながりがある場	25.6%	237
キ	遊び場	18.9%	175
ク	特にない	2.2%	20
その他		1.3%	12



その他(抜粋)

生きものを知り学ぶ場所、生物多様性保全に貢献できる場所、ボランティア活動ができる場所、生き物を知り学べる場所

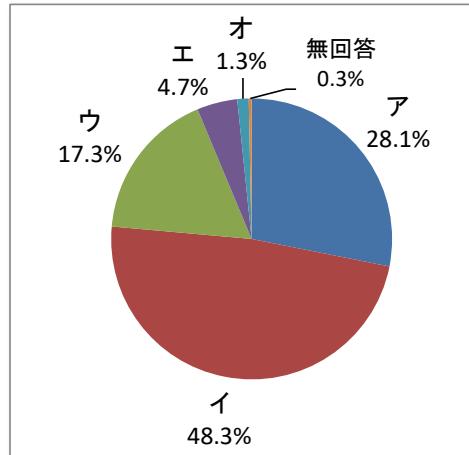
子どもが自由に遊べる静かで落ち着きのある場所

ちょっとお散歩して日陰で休んだり、その近くにカフェなどがあるといい(川のせせらぎを聞きながらのんびりしたい)

Q9 全員にお聞きします。
河川水辺環境における生物多様性(さまざまな生き物が共存すること)について、関心はありますか？
(単一選択)

n = 924

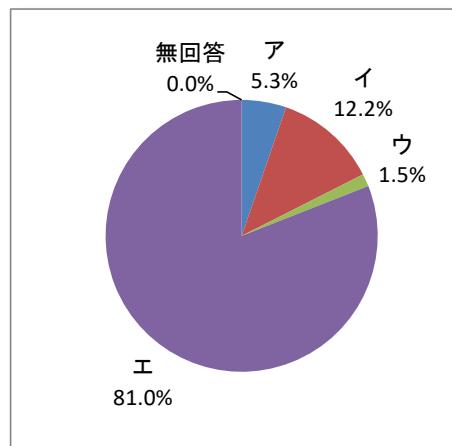
ア	とても関心がある	28.1%	260
イ	関心がある	48.3%	446
ウ	どちらともいえない	17.3%	160
エ	あまり関心がない	4.7%	43
オ	まったく関心がない	1.3%	12
無回答		0.3%	3
		100.0%	924



Q10 全員にお聞きします。
「水辺愛護会(地域で水辺の清掃や保全活動を行う団体)」や「川づくりコーディネーター制度(川づくりを実施してみたいという市民の皆さんに対して、手を携えるとともに、専門家を派遣する等の支援を行う制度)」について、知っていますか。
(単一選択)

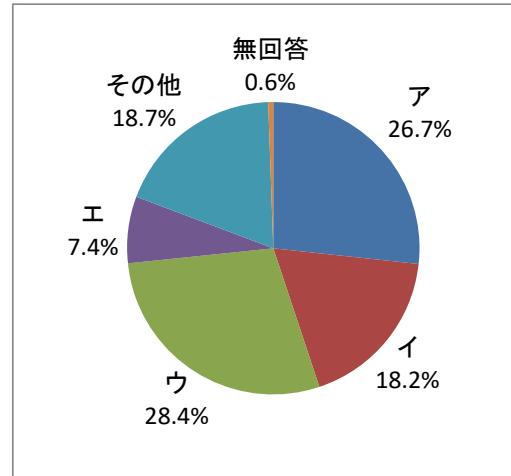
n = 924

ア	どちらも知っている (Q11へ)	5.3%	49
イ	水辺愛護会のみ知っている (Q11へ)	12.2%	113
ウ	川づくりコーディネーター制度のみ知っている(Q11へ)	1.5%	14
エ	どちらも知らない (Q12へ)	81.0%	748
無回答		0.0%	0
		100.0%	924



Q11 Q10で「ア どちらも知っている」、「イ 水辺愛護会のみ知っている」「ウ 川づくりコーディネーター制度のみ知っている」のいずれかを選択された方にお聞きします。
 「水辺愛護会」や「川づくりコーディネーター制度」をどのようにして知りましたか。
 (単一選択)

n = 176			
ア	横浜市ウェブページを見て知った	26.7%	47
イ	家族・知人・友人から聞いた	18.2%	32
ウ	ポスター・チラシで見た	28.4%	50
エ	SNSで見た	7.4%	13
その他		18.7%	33
無回答		0.6%	1
		100.0%	176



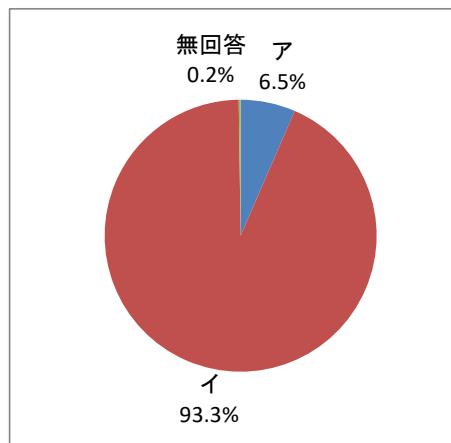
その他(抜粋)

川沿いにある掲示板の掲示物

現地で活動されている方々を見た

Q12 全員にお聞きします。
 河川水辺環境の清掃・保全活動に参加した経験はありますか。
 (単一選択)

n = 924			
ア	ある(Q13へ)	6.5%	60
イ	ない(Q14へ)	93.3%	862
無回答		0.2%	2
		100.0%	924

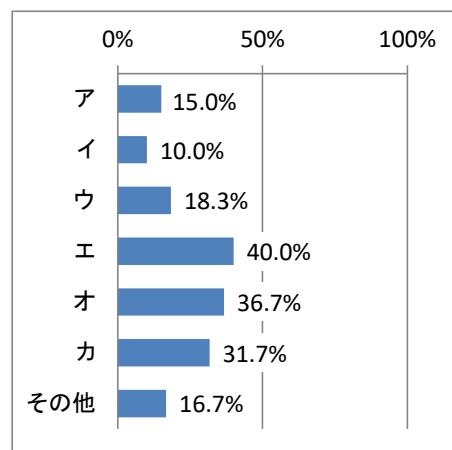


Q13

Q12で「ア ある」と回答された方にお聞きします。
 河川水辺環境の清掃・保全活動に、どのようなきっかけで参加しましたか。
 (複数選択可)

n = 60

ア	広報物(ちらし・ポスターなど)を見た	15.0%	9
イ	ウェブサイト・SNSで募集を見た	10.0%	6
ウ	家族・知人・友人に誘われた	18.3%	11
エ	町内会・自治会の活動の一環として	40.0%	24
オ	環境保全に興味があったから	36.7%	22
カ	ボランティア活動に興味があったから	31.7%	19
その他		16.7%	10



その他(抜粋)

会社行事

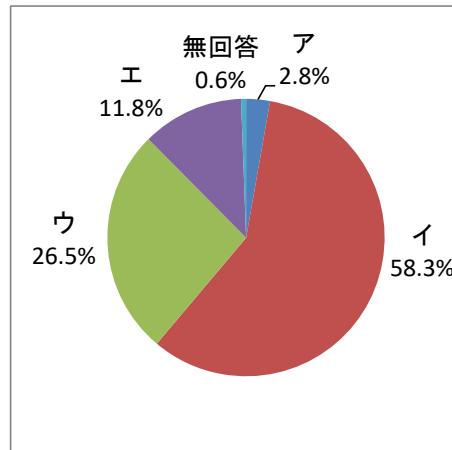
小学校のPTA活動

Q14

Q12で「イ ない」と回答された方にお聞きします。
 今後、河川水辺環境の清掃・保全活動に関わってみたいと思いますか。
 (単一選択)

n = 862

ア	ぜひ関わりたい	2.8%	24
イ	機会があれば関わりたい	58.3%	503
ウ	あまり関心がない	26.5%	228
エ	関わるつもりはない	11.8%	102
無回答		0.6%	5
		100.0%	862



Q15

横浜市内の河川水辺環境に対して、今後期待することや要望がありましたら教えてください。
(自由意見)

(抜粋)

通常の河川も以前より随分綺麗になってきた感じがしますが、子どもが安心して水遊びが出来る場所を増やしてほしいです。子どもが遊べる場所は高齢者の憩いの場所になると思っています。

うつそうとしてはいましたが思い返せばゴミもなく綺麗でした。色々と活動してくださった方のお陰だったと思います。定年になつたらそういう地域の活動に参加したいので地域で活動している情報も横浜市のアプリで通知してくれるといいです。

今後も安全できれいな環境の維持に努めてください。

横浜と聞くと都市型のビル等を連想しやすいですが、緑地やこの水辺環境があることが魅力を増すことだと思います。場所や取組内容を知りませんでしたが、すごく必要でよい施策だと思いますので、着実に、どんどんと進めていただきたいと思います。どこでどんな河川水辺環境があるのかをPRしてください。公園や都市開発・整備、バリアフリー、緑地整備などと関連が強いと思いますので、総合的な環境づくりの観点から、市民にとってアメニティ豊かな横浜になるよう、進めていただきたいです。

河川の整備は防災にも関連しており、子どもの教育にもよいので うまく利用できればいいと思います。

本当にいいものだと思います。自然に手軽に触れ合えて身近に感じるし、歩いていて気持ちがよくストレスが軽減します。たまに雑草がぼさぼさで歩きたくない時もあります。

小川アメニティや親水空間のゴミが気になります。川でごみが流れたり、遊歩道等にゴミが多いと気持ちよく歩けないので、ゴミを捨てさせないようにする対策が必要だと思います。